

環 境 方 針

環境保全の取り組みに関する環境方針を定め以下の通り公表する。

基本理念

1. 循環社会の実現に貢献することを企業理念に据え、企業活動のあらゆる面での環境保全に配慮した活動を行う。
2. 「安心で安全な商品」の提供を通じ「環境と調和する農業」の発展に供与する活動を行う。

基本方針

- (1)朝日アグリア株式会社関東工場、千葉工場、関西工場、生産管理室、業務管理室、品質管理室、開発部及び種苗部開発課、(以下組織という)は主要製品である肥料・種苗の開発、生産に伴う事業活動、製品・サービスが環境に与える影響及び工場の立地条件を把握し、環境目的・目標を定め、定期的に見直すと共に、環境保全活動の継続的な向上改善をはかる。
- (2)環境関連の法規制及びその他の受入れを決めた要求事項を遵守するに止まらず、自主基準を制定し一層の環境保全に努める。
- (3)地球環境資源の保全活動を推進する為、工場の全ての組織及び従業員が活動できる環境管理組織を整備する。
- (4)組織は環境汚染の予防に努めると共に、組織が行う事業活動及び製品・サービスが環境に与える影響の中で、特に以下の項目について優先的に環境保全活動を推進する。
 - ①地球温暖化と資源の枯渇を防止する為に、施設の資源・エネルギー及び生産設備エネルギーの使用効率を高め省エネルギー、省資源をはかる。
 - ②限りある資源の有効活用のため未利用資源の循環利用及び環境負荷の少ない製品の開発製造を行う。
 - ③排出ガスによる大気汚染を防止する為に、輸送効率の向上、エコドライブの実践を推進し燃料CO₂の削減をはかる。
- (5)環境教育、社内広報活動を実施し、従業員の環境方針の理解と環境に対する意識の向上をはかる。

私は環境保全の重要性をよく認識し、これに関する全ての責任を負う。
生産統括部長に環境マネジメントマニュアルを承認する責任と権限を、開発部、関東、千葉及び関西の各部門長には環境マネジメントシステムの管理と実行に関する責任と権限をそれぞれ付与する。

すべての従業員がこれを支持・遵守することを要求する。

この環境方針はホームページで公開する

2024年4月1日

朝日アグリア株式会社
常務取締役

富田一志